



国民の森林・国有林

中部森林管理局

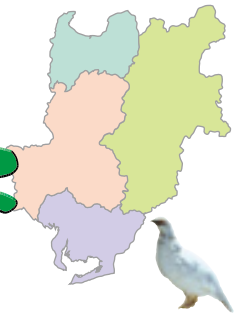
〒380-8575長野市大字栗田715-5

☎050-3160-6513

<http://www.chubu.kokuyurin.go.jp/>

広報

中部の森林



明日の国有林を担う若い力 フレッシュマンをよろしく!!

(P6~7に関連記事)

主な項目	○ 職員の異動	P2~6、9~12
	○ 新規採用者の紹介	P6~7
	○ 風景紀行	P8



この広報誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

中部森林管理局長交代

新局長 城土 裕



城土新局長着任あいさつ

この度の異動で伝統ある中部森林管理局長を拝命いたしました城土と申します。よろしくご指導の程をお願い申し上げます。なお、私事ではございますが、今から三十年前に当局の前身であります長野営林局で公務員としてのスタートを切りました。その意味において大変懐かしく、再び信州の地で勤務できることを嬉しく思いますが、この間、国有林野事業を取り巻く情勢は大きく変化しておりますので、職員はもとより林業・木材産業団体等関係者の皆様に教えていただきながら、一日も早く管内事情等を把握し、適切な国有林野の管理経営に努めて参りたいと考えております。

このために日頃から取り組んでいくべき課題について、私の考え方を申し上げます。一点目は「美しい森林づくり」についてであります。森林は国民生活の礎という基本認識の下、その再生に向けて「伝えたい木の文化、残したい美しい森林」

をキヤッチフレーズとして平成十九年六月に「美しい森林づくり推進国民運動」が始まり、国土の二割を占める国有林野にはその先導的な役割が期待されており、管内の局署等が一体となって積極的に取り組むことを願っています。

二点目は人づくりについてであります。私ども中部森林管理局の役割の一つとして、管内の国有林野を適切に管理経営することを通じて森林の有する様々な機能を高度に発揮させつつ、次代へ引き継ぐことがあげられます。このため、森林の管理経営に必要な技術・知識を有し、心身ともに健全な人材を日々の業務運営等を通じて幅広く育成することを願っています。

三点目は組織づくりであります。現在、農林水産省では事故米穀の販売等を契機として国民目線での行政に向けた各種の改革に取り組んでおります。もちろん中部森林管理局も例外ではなく、むしろ現場等を抱え、国民の皆さんと日々、正対していることを認識しつつ局署等で率先して取り組むことを願っています。

以上、今後の取組課題について申し上げますが、これらの推進に当たっては局から森林事務所に至るまでの職員全員が等質の問題意識を共有し、論議等を通じて解決策を見出すという作業を丹念に繰り返すことが重要と考えますので関係各位のご理解とご協力をお願いし、着任のご挨拶といたします。

◆城土局長の略歴

生年月日 昭和31年1月27日

本籍 大分県中津市

略歴 京都府立大学農学部林学科

(昭54・3)

昭54・4 林野庁林政課に採用後、長野局作業課・王滝署、林野庁研究普及課、北見局計画課を経

て

〳 62・10 北見局置戸営林署長

〳 平元・12 北見局企画調整室監査官

〳 〳 2・4 北見局職員課長

〳 〳 4・8 秋田局企画調整室長

〳 〳 6・8 林野庁業務第一課課長補佐

(造林種苗班担当)

〳 〳 10・4 林野庁職員課課長補佐(総括)

〳 〳 11・7 科学技術庁研究開発局海洋地球課地球科学技術推進調整官

〳 〳 13・4 林野庁森林保全課森林保護対策室長

〳 〳 15・4 宮崎県林務部長

〳 〳 16・4 宮崎県環境森林部長

〳 〳 17・4 林野庁治山課長

〳 〳 18・4 森林技術総合研修所長

〳 〳 20・4 関東森林管理局次長

(東京事務所長)

〳 〳 21・4 中部森林管理局長

◆退任ご挨拶

前局長 平野 秀樹

中部局は、私にとって二十年ぶりの現場でした。

赴任に当たり、三つのことが実現できたらと考えていました。

一つは、鳥巡りをしてきた経験から、公共事業の無駄を痛感していました。鳥民のニーズと永田町、霞が関の繰り出す予算にミスマッチがあると。ですから、これからは国民目線で進めていくことの大切さを強調したいと思っていました。自分たちの仕事が辺境に暮らす人たちのニーズとかけ離れてはいけません。一般常識で考えてみて、だめなことはダメで、それをしてはいけないと思っていました。

二つ目は、かつて国土庁に勤めていた経験からですが、有事のときにすばやく対応できる瞬発力を身につけてほしい。すばやい初動はもちろん、防災や安全衛生問題に積極的に取り組んでほしいということでした。

三つ目として、環境省での経験からこれからは、住民意見を十分聞いていくことが避けられない。国有林として説明責任を十分果たしていくことがますます重要になってくると思っていました。また、局署に訪れる人たちの目線を意識して、職場の環境の美化にも努めたい。こんなふうなふうに思っていました。

今、この一年余りを振り返ってみますと、国民目線で見ることや、説明責任を果たすことについては、懸命に取り組んでいただいたと思います。例えば、計画づくりの早い段階で、住民意見を聞くことをとにかくはじめられるようになりまして、安全衛生面では災害の撲滅にこの一年間、職員を挙げて取り組んでいただきました。庁舎内外の環境美化は、耐震工事の中、少しずつですが進んできているように思います。いずれも容易ならざる取組だったでしょうが、皆さんにはただただ感謝するばかりです。

この一年余り、本当に運のいいことばかりだったと喜んでいきます。

実は、今朝起きて、さて今日は何を言おうかと、ちよつとわからなくて困っていたのですが、いつもどおり職場に来て、職員の皆さんが揃っておられるのを見て、それほど堅苦しくもなく、少しリラックスされ、仕事をされ、またこどももこうやってお聞きになっているのを見て、とても楽しく、少しいい気持ちになっています。

そして「これならもう、余計なことを口にする必要もないな」。ただ、「ありがとうございます」と皆さんにお礼を申し上げる。この一言が一番シンプルで私の気持ちを表しているなど感じただいです。

短かかったお付き合いですが、想い出は戻らないものです。

良き「伝統」と、高い「意識と実行力」をもつ中部局の未来を信じております。

どうかお元気で。
この一年余り、本当にありがとうございました。

新任幹部挨拶

◆新次長（名古屋事務所長）



竹村 章

四月一日付け発令により、次長（名古屋事務所長）を拝命しました竹村でございます。

歴史と伝統を誇る中部森林管理局の一人として勤務できることを光栄に思っています。

当局管内の勤務は初めてですが、管内の地域事情等をできるだけ早急に把握し、職員の皆様と共に全力で業務運営に努めて参りたいと考えています。また、名古屋事務所もスタートして六年目を迎え、期待されている事務所機能の發揮に尽力されていると思いますが、自身の前々任地の北見事務所での経験等も活かしつつ、事務所の存在感を高めていきたいと思っている次第です。宜しくお願ひします。

さて、温暖化・環境問題の解決に向け、森林・林業、木材利用は不可欠な要素と認識され、国民各位からその重要性が深く理解されてきています。そのことは、期待となりかかってない追い風になっていると思えます。また、一方では今日の大不況の中、雇用確保の場としての期待も高まってきています。こうした森林・林業の重要性を一層認識するとともに、地域振興への貢献を念頭において、業務運営に取り組むことが重要と考えています。特に、中部局においては、「水の交流」、「人の交流」、「木の交流」という三つのジャンルを柱に複層的に各事業が推進されていますが、このような取組が着実に実行されることにより、温暖化防止等への対応や地域への貢献等に繋がるものと考えています。こうした取組の中に、少しでも自分のオリジナルの考えが活かされていけば幸いと思えます。

一方、国有林野事業につきましては、「行政改革推進法」への対応という、重い課題が残されているところですが、今日的に国民目線、国民意見を反映する取組、温暖化防止対策等の国有林野事業に求められている課題への取組の評価が、その命運を握っていると考えています。日常の業務運営においてこれらのことをテーマにし、精一杯頑張つて参りたいと思っておりますので、皆様のご協力のほどを宜しくお願ひ申し上げます。

◆竹林次長の略歴

生年月日 昭和 27 年 3 月 5 日

本籍 熊本県芦北町

略歴 熊本県立芦北高等学校卒業 (S45・3)

昭 59・3 養成研修専攻科卒業

47・4 熊本局内之浦署採用後、大根

占署・下屋久署、大阪局作業

課・日原署、関東農政局、林

野庁木材流通課・職員課、大

阪局企画調整室を経て

平 7・9 青森局三本木営林署長

9・12 林野庁業務第一課企画官

11・4 林野庁研究普及課補佐

(技術指導班担当)

15・4 林野庁職員・厚生課課長補佐

(施設営繕班担当)

16・4 近畿中国局総務部長

17・8 北海道局調査官

(北見事務所長)

19・9 林野庁林政課管理官

21・4 中部森林管理局次長

(名古屋事務所長)



新総務部長 是松 雅巳

この度、四月一日付で総務部長を拝命いたしました是松でございます。

私の生まれ育ったのは北海道で、昭和

四十七年北海道の帯広管林局上士幌管林署（現東大雪支署）に採用になり、その後、北海道内の局署と林野庁で勤務しましたが、今まで本州の局で勤務した経験はありませんでした。

本州の局の中でも、林業の歴史と伝統があり、木曾ヒノキ等に代表される優良な森林資源のある中部森林管理局において勤務できますことをとても光栄に思っています。

中部局管内の实情には全くの不案内であることから、なるべく早く管内の状況の把握等に努めて参りたいと考えています。このため、地域の特徴・特徴等いろいろと皆様方から教えを頂くことが多いかと思いますが、よろしくお願いいたします。

さて、最近、マスコミや一般の人達は公務員に対して非常に厳しい目で見ており、特に、農林水産省に対しては、新聞等の報道でご承知おきのとおり厳しい目が向けられています。

このような中で、私たちは公務員という立場を忘れずに、公私を問わず常に多くの地域の人達から見られていることを念頭に行動することが大切だと思っております。

一方、国有林野事業の改革については、行革推進法の規程等に基づき、林野庁で更なる検討が進められている状況です。これらの状況を踏まえ、今、私たちがとって重要なことは、各人がそれぞれ

れの立場で努力し、国有林野事業に課せられた責務等を的確に果たしていくことだと思っております。

また、同時に、労働災害のない健康で明るい職場作りが何よりも大切だと考えます。労働災害の防止には、特効薬的なものはない訳で、一つ一つの着実な安全活動と実践の積み重ねを行っていくことが肝要であり、労働災害の未然防止に向けた日々の努力が重要となります。

このために、私自身、率先垂範して参る考えですので、よろしくお願いいたします。

◆是松部長の略歴

生年月日 昭和28年6月23日

本 籍 北海道帯広市

略 歴 北海道帯広農業高等学校卒業

昭60・3 養成研修専攻科卒業 (S47・3)

々47・4 帯広局上士幌署採用後、広尾

署、阿寒署、函館支局計画課・岩内署・造林課、林野庁

計画課・造林保全課・研究普及課を経て

平9・12 函館支局八雲管林署長

々12・4 北海道局業務調整課監査官

(函館分局管理第四課職員厚生室長)

々14・8 林野庁職員・厚生課企画官

(安全担当)

々15・3 林野庁職員・厚生課課長補佐

(共済組合給付班担当)

々16・8 林野庁職員・厚生課企画官

(共済組合担当)

々18・4 北海道局網走中部森林管理署

長

々20・8 林野庁管理課監査官

(職員・厚生課併任)

々21・4 中部局総務部長



新計画部長
川野 康朗

四月一日付で計画部長を拝命しました

川野でございます。私は林野庁職員としての振り出しが旧大町署管内の白馬治山事業所で、その後、引き続き局の旧土木課で林道を担当させていただきましたが、当時の局・署の先輩方や現場の皆様から公私にわたり温かいご指導をいただき、何とか林野技術者としてのスタートを切ることができました。

その後の林野庁勤務におきましても、保護林やレクリエーションの森、治山事業等の業務において、中部局管内での先進的な取組みに関わらせていただいている中、この度再び歴史と伝統ある中部局の一員として勤務できますことを心より感謝しているところです。

さて、あらためて申し上げるまでもなく、私ども国有林の使命は、国民各層の負託に応え森林の有する多様な機能を総

合的に発揮し、安全・安心で豊かな国民生活の実現に貢献することにあります。一方、国有林の管理経営においては、複数の行政目的間の調整と相応の持続性を要することから、他の行政分野にはない独自の森林計画や管理計画を基に行われることとなります。これらを実際に多様な条件下にある個々の現場にマッチした形で動かしていくためには、科学的裏づけに基づく森林施業技術や森林保全技術の開発に継続的に取り組み、その成果を現場に適用していくといった姿勢を、常に組織全体として保ち続けていく必要があります。

鳥獣被害の拡大や地球温暖化による影響等の課題がある中、引き続き多様化・高度化する国民の森林に対するニーズに応えていくためには、国民各層の幅広い意見や要望を捉えつつ、これら技術の向上や継承をきちんとした形で進め、地域の森林・環境行政をリードしていく力を組織として高めていくことが、これまで以上に重要となつていくと考えます。

そのためには、皆様の各方面での積極的な取組みが、さらに継続的に展開されていくことが基本となりますが、これらが円滑に進められるためには、やはり健康で明るく活気ある職場づくりが前提となります。私も皆様のお話を伺いながら、これらに率先して努めて参る考えですので、ご協力をよろしくお願いいたします。

◆川野部長の略歴

生年月日 昭和35年7月7日

本 籍 宮崎県宮崎市

略 歴 東京大学農学部林学科卒

(S58・3)

昭58・4 林野庁指導部治山課採用後、

長野局大町署、長野局土木

課、林野庁治山課、建設省河

川局、JICA長期専門家

(インドネシア国)を経て

平4・12 林野庁経営企画課森林施業調

整官

〳5・8 熊本局下屋久営林署長

〳7・8 林野庁業務第二課課長補佐

〳11・4 林野庁治山課課長補佐

〳16・4 独立行政法人緑資源機構環境

課長

〳18・8 林野庁治山課総括課長補佐

〳19・10 林野庁治山課山地災害対策室

長

〳21・4 中部森林管理局計画部長

お世話に
なりました

前中部森林管理局次長

(名古屋事務所長)

小林 五十六

四月一日付で、北海道森林管理局に

異動となりました。

中部森林管理局には、平成十九年四月から平成二十一年三月までの二年間勤務させていただきました。この間皆様には、公私ともに大変お世話になり、心から感謝申し上げます。

歴史と伝統のある中部森林管理局で勤務させていただいたことは、私にとつて光栄であり、誇りでもあります。ちょうど桜の花が満開の時期に名古屋に赴任し、桜の花に見送られ離任することとなり、二年間のできごとが感慨深く思い起こされるところです。

特に日本アルプスの名峰に囲まれた、美しく素晴らしい自然環境の中で「美しい森林づくり」に従事できたこと、日本を代表する銘木、木曾ヒノキの供給地として、また全国から集められた銘木市場を通じ、木の伝統文化に携われたことは、本当に幸せでした。そして、名古屋事務所の職員をはじめ、管内の職員の皆様方のご協力により、業務を進められたことを大変光栄に思っております。

現在、国有林に求められていることは、特に地球温暖化防止対策としての間伐をはじめとした森林整備の推進と木材利用を促進させるためにも、低コスト、高効率作業システムの定着、未利用資源、林地残材を活用する必要がありま

す。また、来年には生物多様性条約締約国会議COP10が名古屋で開催されますが、森林に対する生物多様性の保全の取組を推進することも重要です。

これらの地球規模で必要な取組を、国有林が率先して実施していることを世界に向かつて情報を発信し、国有林を「開かれた国民の森林」として実現することを期待しております。中部森林管理局での経験と皆様から賜ったご指導を今後の業務に生かしていきたいと考えております。

最後に、中部森林管理局の益々のご発展と、皆様方のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。お別れの挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

前総務部長

土田 薫

中部森林管理局は、北海道帯広分局勤務以来約七年ぶりの現場勤務となり、しかも予ねて希望していた地でもあることから、嬉々として赴任したのがつい先日のように思われます。

実にあつという間の一年でしたが、公私ともにとて充実した日々を送ることができました。できることなら、庁舎の耐震工事が終わるまでは居たかったのですが…。

さて、この一年を振り返ってみますと、何よりだったのは、労働災害の発生件数が前年度に比べて大幅に減ったことです。これも、ひとえに皆様方の安全に対する不断の取組の成果の賜物と考えます。改めて感謝申し上げます。一方で交通事故の発生件数がまだまだ減っていない

という厳然たる事実もあります。新年度におきましても、更なる安全・安心に意を注がれ、労働災害・交通事故のない明るく元氣な職場を築かれまますようお願いいたします。

プライベートでは、管内の山野をあちこちと歩き回り、長年の趣味である昆虫の観察を存分に行うことができました。東京暮らしでは叶わなかった憧れの御嶽山や旧長谷村戸台にも行くことができました。川上村梓山や志賀高原などは何度も出かけました。冬には十年ぶりとなるスキーも週一のペースで家族ともども楽しむことができました。長野の地に住めたことに改めて感謝です。

さて、林野庁管理課での新たな業務は人事管理となります。昔から「組織は人なり」と申しますが、我が組織の活性化に向け、職責を全うすべく、尽力する所存でございます。今後何かとご連絡すること等あろうかと存じますが、引き続きよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、中部森林管理局の益々のご発展と職員の皆様方のご健康を切に祈念申し上げます。お別れのご挨拶いたします。ありがとうございました。

前計画部長

上野 司郎

この度の異動で、北海道森林管理局に転勤となりました。中部森林管理局には平成十九年十月以来、一年半の短い期間

ではありましたが皆様方には大変お世話になりました。ありがとうございました。国有林の現場は十二年余振りでしたが、着任直後に事業担当部長等会議、その後一ヶ月程度の間日本森林学会中部支部大会、グリーンボランティアサミット、国有林野等所在市町村長有志連絡協議会、会計実地検査と続き、あまり考える暇もなく業務に入っていたことは、今から思えば幸運だったなと思っています。在任中は森林計画樹立に係る現地調査や公衆関与、林野、土地売り、貸付等に係る各種の事案処理、分収林、自然再生の事業や保護林の管理など多岐にわたる分野で貴重な経験を積むことができました。いくつか思い出すままに書きつづれば、南滝越等で見えた木曾ヒノキ、赤沼田の人工林ヒノキ、霧上のアカマツ、最古の人工林カラマツ等素晴らしい森林と出会ったこと、林業立村で頑張る根羽村や源流の木祖村等いずれも心に残っております。保護林モニタリング調査現地検討会での大学の先生方との議論等も楽しい思い出です。また長野県西部地震の跡地の復旧や木曾駒ヶ岳等の高山植物の復元、南アルプスのシカ対策、特にシカ対策では地域と一体となった南信署の取組等今後の国有林の重要な使命であると感じました。最後に取り組んだ大型猛禽類と森林施業では希少野生生物に対する新たな視点をいただきました。

プライベートでは飯綱から始って戸

隠、黒姫、妙高、針ノ木、五竜、鹿島槍、爺ガ岳、木曾駒、宝剣、空木、立山、剣岳等の登山や野沢温泉村や木島平でのスキー、温泉、更には、ワインや地酒等満喫させていただきました。中部の素晴らしい自然と人々に重ねて感謝です。

最後に中部森林管理局の益々のご発展と職員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念しお別れのご挨拶とさせていただきます。

新規採用者の紹介

どうぞよろしく
お願いします。



- ①出身地
- ②趣味・特技
- ③社会人になっての抱負

平成二十一年四月、十二名（Ⅲ種八名、Ⅱ種四名）の新規職員が採用となり、それぞれの森林管理署等に配属され、社会人としての第一歩を踏み出しました。

新規採用者の皆さんからの抱負等を紹介します。

☆Ⅲ種採用



むかい つよし
向井 剛
(富山署)

①長野県箕輪町
②軟式テニス
③今年の四月から社会人となりました。まだ、右も左も分からない状態ですが、一つ一つ学びながら業務を頑張っていきたいです。



ひらとち じゆんき
平枋 潤己
(北信署)

①長野県木曾町
②スキー
③社会人になったばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



やまさき としひろ
山崎 聡大
(中信署)

①愛知県豊田市
②ハーモニカ
③早く社会人としての自覚を持ち、国有林を守るためにしっかりと働きたいです。



たなか りょうた
田中 良太
(東信署)

①岐阜県高山市
②剣道
③わからないことも多いのですが、少しずつ覚えていきたいと思います。



にかわ たかひろ
新川 雄大
(木曾署)

①岐阜県岐阜市
②読書
③わからないことばかりですが、一生懸命頑張りたいと思います。



やすえ まさき
安江 真樹
(飛騨署)

①長野県上松町
②サッカー
③社会人として他人に迷惑をかけるいようにルールやマナーを守っていききたいです。



いこま とよふみ
生駒 豊文
(岐阜署)

①長野県木曾町
②模型製作・サイクリング
③わからないことばかりですが、社会人

になったという自覚をもって行動したいと思います。



むかいざわ たいき
向澤 大樹
(愛知所)

- ①長野県木曾町
- ②自転車

③高校を出たばかりで、分からないことだらけですが、早く一人前になれるように頑張りたいと思います。

☆Ⅱ種採用



しみず たかゆき
清水 隆行
(中信署)

- ①愛知県豊川市
- ②読書、ジョギング
- ③常に向上心を持ち、社会に貢献できるように努める。



なつめ あきこ
夏目 暁子
(東信署)

- ①静岡県浜松市
- ②登山、旅行、読書
- ③社会人としての責務を果たしながら、公私ともに充実した生活を送れるよう頑張ります。



たけうち ともえ
竹内 智絵
(飛驒署)

- ①愛知県知多市
- ②旅行、テニス、工作、登山
- ③新しいことばかりですが、何事にも積極的に取り組み、早く仕事を覚えたいと思います。



すずき けんや
鈴木 賢哉
(東濃署)

- ①静岡県浜松市
- ②散歩
- ③常に向上心を持って仕事をしたいです。

各地からのたより

「幅広い意見を聞きながら希少種の保存を共働して」
「現地検討を開催」

「南木曾支署」当支署管内には、長野県の指定希少野生植物に指定されているハナノキが阿寺・柿其国有林に八本と極少な分布に加え過去の台風などにより枝折れが生じ、樹勢の衰えによる枯死が懸念されていました。このことから、平成十七年度に独立行政法人林木育種センターの「林木遺伝子一〇番」に登録。



検討会に参加したみなさん

後継樹となるクローン苗木の増殖を依頼し、本年里帰りすることとなりました。里帰りにあたり、国有林への植栽だけでなく、地元町村との緑化行事のなかで多くの皆さんに理解を得る取り組みを計画できないか南木曾町、大桑村へ打診をしたところ、快く了解を得、長年ハナノキの保護育成活動を行っている「ハナノキ友の会」会長の北沢あさ子氏（飯田市）らを講師として招き、検討会を開催しました。

三月九日に大桑地区、同二十六日には南木曾地区の地元関係者等両地区併せて五十名により、阿寺・柿其国有林のハナノキ自生地において「植付適地」や「植栽後の獣害対策」等の植樹や保護管理手法について、活発な意見交換がされました。

参加者からは「希少な植物であるハナノキが保護されていくことによって渓谷の自然も保たれることは大変有意義」「検討会を実施していただいたことについて感謝」、「実りあるイベントとなるよ

う協力して取り組みましょう」との声も聞かれました。

五月には、地元町村などと植樹祭を行うとともに、さらに皆さんのより幅広い意見を聞いていく中から、ハナノキの保護管理等に役立てていくこととしていきます。

上矢作治山事業所が完成

「東濃署」上矢作治山事業所は、恵那市岩村町富田地区内に新築工事を進めてきましたが三月十六日に完成しました。事業所は床面積五十三平方メートルの木造平屋建てで、岩村森林事務所隣の隣に新築しました。

旧治山事業所は、恵那市上矢作町内にありましたが、経年の老朽化に加え床下浸水の被害に遭ったことにより基礎部等の腐朽が進んだため、新築移転となったものです。

上矢作治山事業所が所管する区域には、溪流荒廃地、山腹崩壊地が多数あるため、その復旧等に努め今後も地域の安全と安心できる暮らしを実現していきたいと考えています。



看板を掲げる
鶴田署長と可兒主任

ふう けい き こう
風景紀行
信越国境
秋山郷の山々
 48
 北信森林管理署
 (各署の景勝地等を紹介)

信越国境 秋山郷の山々

〔北信署〕 国道一一七号線長野県最北端の栄村を過ぎ新潟県津南町から国道四〇五号線を南下すること約十五キロメートル、日本の秘境百選の一つとして知られる秋山郷の集落が見えてきます。

この信越国境の地域は日本有数の豪雪地帯でもあります。

秋山郷のシンボリックな山が東にそびえる赤石澤国有林にある苗場山(二、一四五メートル)、日本百名山の一つ)で、この一帯は上信越国立公園に指定されています。

苗場山は、どっしりとした量感のある山で、山頂付近は六〇〇メートルにもおよぶ大



鳥甲山の眺望



山々に囲まれた秋山郷の集落



苗場山頂付近の池塘 (奥は鳥甲山)

湿原となっており、大小無数の池塘が点在します。我が国でも有数な高層湿原植物群落で学術的にも貴重なことから、湿原植物群落保護林として指定されています。雪解けを待ってチングルマ、ワタスゲなどの高山植物が咲き乱れ、夏には数多くの登山客が訪れます。

なお、苗場山の山名は、池塘にミヤマイが伸びその光景が田んぼの「苗代」に似ていることに由来していると言われています。

また、西にそびえるのが特定地理等保護林として指定されている鳥甲国有林にある鳥甲山(二、〇三七メートル)、日本二百名山の一つ)で、苗場山とは対照的に切り

立った山で、赤色の断崖が広範に続き、人を寄せ付けない荘厳さに満ちています。

さらに、秋山郷の国有林には、佐武流山(二、一九二メートル)、白砂山(二、一四〇メートル)などの山々があり登山愛好家を魅了しています。苗場山からこの地域一帯にかけては、ブナを中心とした貴重で原生的な天然林が残っており、森林生態系保護地域として維持・管理を行っています。

秋山郷の山々は、このように豊かな自然に満ちています。自然の中を散策しながら、郷の風習に触れ、温泉に入り思いの時間を過ごしてはいかがでしょうか。

アクセス

自動車

国道一一七号線新潟県津南町大割野から国道四〇五号で約三十分

公共交通機関

JR 飯山線津南駅下車 南越後観光バスで五十分

行事・会議等の予定

◎緑の募金

5月4日 長野市

◎主任安全衛生管理者等会議

5月13日 長野市

◎愛知県植樹祭

5月16日 愛知県瀬戸市

◎東京森林の市

5月9～10日 東京都

◎名古屋シティ・フオレスター事業

5月14・16・22・28日

富山署・愛知所・木曾署・岐阜署管内

◎署長等会議

5月19～20日 長野市

◎未来世紀へつなぐ緑のバトン

5月23～24日 木曾署管内

◎とやま森の祭典

5月29日 富山県上市町

◎岐阜県みどりの祭

5月30日 岐阜県郡上市

◎森林ふれあい講座

5月30日 愛知所管内

シリーズ 現場最前線

ひとり一人の自覚と

チームワークで安全作業

「森林技術センター 技術開発調査班」森林技術センターは、日本の三大名泉で有名な下呂温泉（岐阜県下呂市）に所在し、北は下呂市小坂町から、南は加茂郡七宗町の飛騨川流域の国有林（約二万五千㌦）において、現地における技術開発などの各種試験調査・巡視・管理を行っています。

現場作業は、基幹作業職員四名で、複層林施業をはじめ針広混交林への導入試験、下層植生の回復試験などの各種技術開発の試験地設定、収穫調査、測量、歩道の新設（修理）、プロット管理（ペンキ表示、ナンバープレート）の管理、試験地巡視などの技術開発業務から、森林技術研修・NPO団体への立木伐倒、かかり木処理方法の補助的指導業務などの技術普及業務、林道事業（路面整正、横断溝、側溝の設置、清掃、作業路の開設、丸太積工）を行っています。夏山事業の最盛期には二班に分かれて試験地調査に従事することもあり、連絡体制やチームワークに重点をおいて作業段取りを行っています。



タッチアンドコール

ます。また伐木造材作業（試験地の間伐や実技研修）に従事する機会も多いことから、日々の小さな安全活動（タッチアンドコール）の積み重ねと、毎月実施する緑十字の日には、安全目標の設定、作業毎の注意事項の確認など、安全推進員（班長）が中心となり、経験や年齢にとらわれないことなく幅広く意見が言える職場の雰囲気づくり「危険な行為は誰でも注意しあえるチームづくり」に心掛けています。

近年は、安全指導を目的とした実技指導研修の受入れによる講師の補助作業も行っているため、日頃から他（研修生）の模範となるよう職員ひとり一人が「基本動作の徹底」や「安全行為の排除」、「ヒヤリ・ハット通報」について常に意識して取り組むとともに、安全第一を基本に災害を出さない職場となるよう努めています。

人のうごき

林野庁人事（抄）

四月一日付

- ▽三月三十一日限り退職（中部森林管理局局長） 平野 秀樹
- ▽中部森林管理局長（関東森林管理局局長（東京事務所長）） 城土 裕
- ▽北海道森林管理局次長（中部森林管理局次長（名古屋事務所長）） 小林 五十六
- ▽中部森林管理局次長（名古屋事務所長） 林政部林政課課長補佐（人事総括） 併任解除（林野庁林政部林政課管理官兼林政課課長補佐（人事総括）） 竹林 章
- ▽林野庁国有林野部管理課管理官（中部森林管理局総務部長） 土田 薫
- ▽中部森林管理局総務部長 国有林野部職員・厚生課（林野部職員・厚生課併任解除（林野庁国有林野部管理課監査官兼国有林野部職員・厚生課）） 是松 雅巳
- ▽北海道森林管理局森林整備部長（中部森林管理局計画部長） 上野 司郎
- ▽中部森林管理局計画部長（林野庁森林整備部治山課山地災害対策室長） 川野 康朗
- ▽中部森林管理局北信森林管理署長（北海道森林管理局十勝西部森林管理署長） 岡 義人
- ▽中部森林管理局木曾森林管理署長（東北森林管理局米代東部森林管理署長） 川瀬 政輝
- ▽近畿中国森林管理局石川森林管理署長（中部森林管理局企画調整室監査官） 藤原 豊宏
- ▽中部森林管理局出向（計画部付）（中部森林管理局北信森林管理署長） 村松 剛志
- ▽中部森林管理局出向（森林整備部付）（中部森林管理局木曾森林管理署長） 柳沢 芳夫
- ▽林野庁森林整備部計画課課長補佐（森林計画指導班担当）（中部森林管理局企画調整室長） 間島 重道
- ▽林野庁森林整備部計画課課長補佐（施工技術班担当）（中部森林管理局森林整備部治山課長） 河崎 則秋
- ▽東北森林管理局企画調整室監査官（中部森林管理局企画調整室管理官） 田丸 義次
- ▽中部森林管理局企画調整室長 森林整備部計画課併任解除（林野庁国有林野部経営企画課経営計画官兼森林整備部計画課） 岡村 篤憲
- ▽中部森林管理局総務部専門官（契約適正化）（中部森林管理局総務部経理課長） 大屋 孝好
- ▽中部森林管理局総務部専門官（契約適正化）（中部森林管理局総務部経理課長） 土屋 正泰
- ▽中部森林管理局計画部企画官（自然再生担当）（関東森林管理局計画部企画官（自然再生担当）） 小久保 優
- ▽中部森林管理局計画部国有林野管理課長（中部森林管理局森林整備部企画官（間伐推進）） 酒井 省三
- ▽中部森林管理局森林整備部企画官（間伐推進）（中部森林管理局木曾森林管理署瀬戸川森林事務所首席森林官） 清水 賢三
- ▽中部森林管理局森林整備部企画官（木材需給対策）（四国森林管理局森林整備部森林整備課長） 傳村 充善
- ▽中部森林管理局森林整備部治山課長（林野庁森林整備部治山課課長補佐（災害調整班担当）） 村上 卓也
- ▽中部森林管理局森林整備部治山技術専門官（中部森林管理局治山

山課課長補佐 洞口 儀弘

中部森林管理局人事

四月一日付

首席森林官(東信署付)

源対策係長(東信署業務第一課経営係長)

上席森林官 影山 成生

中部森林管理局企画調整室監査官(林野庁林政部木材利用課課長補佐(総務班担当))

企画調整室企画官(情報システム管理)(独) 森林総合研究所 育種企画課企画調査役

企画調整室管理官南信森林管理署併任(局指導普及課自然再生指導官(木曾森林環境保全ふれあいセンター))

森林技術総合研究所出向(林業機械化センター機械化指導官(中信署総務課総務係長))

森林整備部販売課技術指導官(収獲・販売担当名古屋事務所)(飛騨署業務第一課技術専門官飛騨署業務第二課併任) 藁島 国明

中部森林管理局計画部付(名古屋事務所)(北海道森林管理局計画部企画官(技術開発))

総務部総務課課長補佐(局販売課企画係長) 木村 敏宏

木曾森林管理署流域管理調整官(局企画調整室企画官(情報システム管理))

総務部職員厚生課企画係長(局職員厚生課安全衛生係長) 林 満

企画調整室調整官(業務担当愛知森林管理事務所)(飛騨署業務第一課経営係長) 所附 秦幸

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

総務部職員厚生課課長補佐(局職員厚生課企画係長) 上田 喜幸

木曾森林管理署瀬戸川森林事務所首席森林官(局総務課課長補佐)

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課調整官(治山担当愛知森林管理事務所)(林野庁森林整備部計画課施工技術班積算基準係長) 平井 信彰

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課自然再生指導官(木曾森林環境保全ふれあいセンター)(木曾署流域管理調整官) 藤田 修平

岐阜森林管理署岐阜森林事務所首席森林官岐阜森林管理署併任(局企画調整室管理官岐阜解除(局企画調整室管理官岐阜署併任) 岩本 道彦

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

北信森林管理署治山課長(東北局置賜署治山課長) 小野 泰

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部販売課企画係長(局販売課技術指導官(収獲・販売担当名古屋事務所)) 佐々木 伸也

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第二係長) 松井 邦彦

東信森林管理署佐久平森林事務所首席森林官南信森林管理所併任解除(局企画調整室管理官南信署併任) 飯島 一成

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

南信森林管理署治山課長(南信署業務第二課長) 上原 勇

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第二係長) 松井 邦彦

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第二係長) 松井 邦彦

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第二係長) 松井 邦彦

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第二係長) 松井 邦彦

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第二係長) 松井 邦彦

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局中信森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山技術専門官) 小池 新太郎

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第二係長) 松井 邦彦

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

中部森林管理局岐阜森林管理署次長(中部森林管理局森林整備部治山課(上席)技術指導官(治山担当名古屋事務所)) 田中 稔

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官岐阜森林管理署併任(東濃署業務第二課技術専門官) 内藤 治夫

森林整備部治山課課長補佐(富山署総務課長) 古谷 治久

計画部指導普及課企画係長(局企画調整室管理官第一係長) 井口 智

南信森林管理署上村森林事務所首席森林官(東信署佐久平首席森林官) 木曾署南木曾支署

術専門官) 楯 直頭

▽木曾森林管理署敷原森林事務所

首席森林官(局指導普及課企画係長) 古瀬 美樹

▽飛騨森林管理署業務第一課技術

専門官飛騨森林管理署業務第二課併任(飛騨署栴尾上席森林官) 四ッ嶽 誠

▽岐阜森林管理署業務第一課技術

専門官豊邦森林事務所森林官(愛知森林管理事務所) 併任解除(局田口上席森林官(愛知森林管理事務所) 局豊邦森林官(愛知森林管理事務所) 併任) 鈴木 健二

▽東濃森林管理署業務第一課長(局企画調整室調整官(業務担当愛知森林管理事務所) 筒井 雅敏

▽東濃森林管理署業務第二課技術

専門官(北海道局上川北部署総務課長) 安田 智

▽中信森林管理署総務課総務係長(中信署業務課経営係長) 山本 通明

▽中信森林管理署業務課経営係長(木曾署業務第二課販売第一係長) 百瀬 厚

▽東信森林管理署総務課総務係長(木曾署総務課総務係長) 古越 秀一

▽東信森林管理署業務第一課経営

係長(南信署業務第二課森林育成係長) 村山 博

▽木曾森林管理署総務課総務係長

(東信署総務課総務係長) 仲沢 祐二

▽木曾森林管理署南木曾支署総務

課総務係長(木曾署南木曾支署総務課総務係長) 上原 加奈子

▽飛騨森林管理署業務第一課経営

係長(東濃署総務課総務係長) 軒端 信司

▽東濃森林管理署総務課総務係長(局森林整備課企画係主幹(造林担当愛知森林管理事務所)) 村井 千秋

▽林野庁出向(国有林野部管理課主計班予算第一係) (木曾署南木曾支署与川森林官) 小野塚 健

▽森林技術総合研修所出向(経営研修課専攻科研修生) (北信署治山課治山第四係長) 秋田 顕二

▽総務部経理課企画係(関東農政局長野農政事務所食糧部計画課業務管理官) 矢崎 恵子

▽計画部指導普及課(名古屋事務所) (局販売課(名古屋事務所) 所) (局販売課(名古屋事務所) 所) 岩井 佳子

▽計画部森林技術センター業務係長(局販売課(収獲担当愛知森林管理事務所) 計画部計画課(愛知森林管理事務所) 併任(計画部計画課(愛知森林管理事務所) 併任)) 高原 将樹

▽森林整備部治山課伊那谷総合治山事業所総務係長(東信署佐久平森林事務所) 重松 千晶

▽森林整備部治山課伊那谷総合治山事業所治山第二係長(中信署治山課治山第二係長) 武田 康

▽森林整備部治山課飯田治山事業所主任(伊那谷総合治山事業所) (東信署治山課治山第二係長) 松原 洋平

▽森林整備部森林整備課企画係主幹(造林担当愛知森林管理事務所) (局豊邦森林事務所(愛知森林管理事務所) 山本 武郎

▽豊邦森林事務所森林官(愛知森林管理事務所) (局豊田森林官) (愛知森林管理事務所) 藤嶋 文博

▽豊田森林事務所森林官(愛知森林管理事務所) 併任(局尾張森林官(愛知森林管理事務所)) 酒向 篤憲

▽豊橋森林事務所森林官(愛知森林管理事務所) (岐阜署小黒川森林官) 山守 孝行

▽田口森林事務所森林官(愛知森林管理事務所) (東濃署業務第一課管理係長) 藤村 桂

▽富山森林管理署神通森林事務所森林官(局豊橋森林官(愛知森林管理事務所)) 日比野 慎也

▽北信森林管理署業務課森林育成係長(東信署佐久森林官) 富元 雅史

▽北信森林管理署治山課治山第三係長(局治山課伊那谷総合治山

事業所治山第二係長) 澤口 章一

▽北信森林管理署水内森林事務所

森林官併任解除(北信森林管理署野沢森林事務所森林官水内森林官併任) 田中 学

▽北信森林管理署水内森林事務所

森林官(木曾署南滝越森林官) 島山 弘一

▽中信森林管理署総務課経理係長(南信森林管理署黒河内森林事務所森林官併任解除(南信署伊那里森林官南信署黒河内森林官併任) 小塚 友和

▽中信森林管理署治山課治山第二係長(中信署治山課姫川治山事業所 東北局岩手南部署治山課併任) 山岡 直樹

▽中信森林管理署有明森林事務所

森林官(中信署松川森林官) 百瀬 健

▽中信森林管理署大野川森林事務所

所森林官(中信署波田森林官) 井出 崇彦

▽中信森林管理署波田森林事務所

森林官(中信署奈川森林官) 岩崎 剛

▽中信森林管理署奈川森林事務所

森林官(南信森林管理署和田森林事務所併任解除(南信署上村森林官南信署和田森林官併任)) 南坂 博和

▽東信森林管理署業務第二課森林

育成係長(林野庁森林整備部計

画課企画班企画係) 安田 幸治

▽東信森林管理署治山課治山第二

係長(木曾署南木曾支署治山課治山第二係長) 岡庭 敏夫

▽東信森林管理署佐久森林事務所

森林官(中信署有明森林官) 末安 桂

▽東信森林管理署青木森林事務所

森林官(東信署軽井沢森林官) 林 秀樹

▽東信森林管理署軽井沢森林事務所

所森林官(東信署業務第二課森林育成係長) 須田 広明

▽南信森林管理署業務第一課管理

係長(局治山課伊那谷総合治山事業所付) 森田 千恵子

▽南信森林管理署業務第一課森林

ふれあい係長(南信署伊那森林官) 井元 幸子

▽南信森林管理署業務第二課森林

育成係長(北信署業務課森林育成係長) 中島 和美

▽南信森林管理署業務第二課土木

係長(南信署業務第二課土木係) 菅沼 伸行

▽南信森林管理署大鹿森林事務所

森林官(局治山課飯田治山事業所主任(伊那谷総合治山事業所)) 近江澤 利美

▽南信森林管理署伊那里森林事務所

所森林官南信森林管理署黒河内

森林事務所併任(南信署業務第一課管理係長) 内藤 貴幸

- ▽南信森林管理署和田森林事務所
森林官(局治山課伊那谷総合治山事業所技術専門官) 白子 和広
- ▽木曾森林管理署業務第二課販売第一係長(木曾署業務第二課貯財係長) 林 勇一
- ▽木曾森林管理署業務第二課貯財係長(南信署黒河内森林事務所) 森田 直宏
- ▽木曾森林管理署南滝越森林事務所
所森林官(木曾署奈良井森林官) 田中 拓馬
- ▽木曾森林管理署奈良井森林事務所
所森林官併任(木曾署贄川森林官) 佐光 仁
- ▽木曾森林管理署南木曾支署総務課経理係長(木曾署三岳森林事務所) 谷脇 雅博
- ▽木曾森林管理署南木曾支署治山課治山第二係長(木曾署治山課治山第三係長) 谷口 直幸
- ▽木曾森林管理署南木曾支署与川森林事務所森林官木曾森林管理署併任解除(森林技術センター森林技術専門官木曾併任) 三村 晴彦
- ▽木曾森林管理署南木曾支署広瀬森林事務所森林官(局治山課伊那谷総合治山事業所総務係長) 宮澤 勉
- ▽木曾森林管理署南木曾支署須原森林事務所森林官(中信署総務課経理係長) 松川 志郎
- ▽飛騨森林管理署大原森林事務所
森林官併任(飛騨署三日町森林官) 花木 英一
- ▽飛騨森林管理署尾神森林事務所
森林官併任(飛騨署荘川上席森林官) 飯村 清
- ▽飛騨森林管理署栢尾森林事務所
森林官(南信署大鹿森林官) 佐野 智一
- ▽飛騨森林管理署尾神森林事務所
森林官(富山署神通森林官) 横井 眞吾
- ▽岐阜森林管理署治山第二課治山第二係長(富山署治山課治山第一係) 杉田 飛鳥
- ▽岐阜森林管理署小黒川森林事務所
所森林官(局経理課企画係) 日下部 道人
- ▽岐阜森林管理署濁河森林事務所
森林官(岐阜署樽見森林官) 大坪 堅二
- ▽岐阜森林管理署七宗森林事務所
森林官(岐阜署治山第二課治山第二係長) 川本 淳
- ▽東濃森林管理署業務第一課管理係長(森林技術センター業務係長) 富士本 亜弥
- ▽富山森林管理署業務課森林ふれあい係(北信署長野森林事務所) 桑原 優太
- ▽富山森林管理署治山課治山第一係(富山署神通森林事務所) 城倉 恵介

- ▽北信森林管理署業務課森林ふれあい係(富山署業務課森林ふれあい係) 下城 大作
- ▽東信森林管理署小諸森林事務所
(東信署業務第一課経営係) 杉村 智春
- ▽南信森林管理署黒河内森林事務所
(東信署東部森林事務所) 田中 健
- ▽木曾森林管理署南木曾支署業務課土木係(木曾署南木曾支署阿寺森林事務所) 守屋 徹郎
- ▽木曾森林管理署南木曾支署阿寺森林事務所(木曾署南木曾支署蘭森林事務所) 松原 正志
- ▽木曾森林管理署南木曾支署柿其森林事務所(木曾署南木曾支署与川森林事務所) 江崎 陽介
- ▽飛騨森林管理署業務第一課森林ふれあい係併任(飛騨署業務第一課管理係) 目黒 雅大
- ▽飛騨森林管理署業務第二課森林育成係(飛騨署神通森林事務所) 川久保 仁

- ▽新採用者
四月一日付
林 達夫
- ▽Ⅱ種採用
▽中信森林管理署治山課姫川治山事業所 清水 隆行
- ▽東信森林管理署佐久平森林事務所 夏目 暁子
- ▽飛騨森林管理署神通森林事務所 竹内 智絵
- ▽東濃森林管理署西股森林事務所 鈴木 賢哉
- ▽Ⅲ種採用
▽豊邦森林事務所(愛知森林管理事務所) 向澤 大樹
- ▽富山森林管理署神通森林事務所 向山 剛
- ▽北信森林管理署長野森林事務所 平枋 潤己
- ▽中信森林管理署鹿島森林事務所 山崎 聡大
- ▽東信森林管理署東部森林事務所 田中 良太
- ▽木曾森林管理署木曾福島森林事務所 新川 雄大
- ▽飛騨森林管理署本郷森林事務所 安江 真樹
- ▽岐阜森林管理署樅谷森林事務所 生駒 豊文

- ▽定年退職(東信署) 坂田 善昭
- ▽定年退職(岐阜署) 小坂 隆昭
- ▽定年退職(企画調整室) 元島 由紀子
- ▽定年退職(企画調整室名古屋事務所) 杉浦 光夫
- ▽定年退職(企画調整室付(名古屋事務所)) 石田 紀代子
- ▽定年退職(東信署) 岡田 精治
- ▽定年退職(岐阜署) 洞口 豊美
- ▽定年退職(飛騨署) 谷田 則一
- ▽定年退職(飛騨署) 井上 繁二
- ▽定年退職(飛騨署) 西垣内光枝
- ▽定年退職(東信署) 寺井 明
- ▽定年退職(南信署) 山崎 清宣
- ▽定年退職(木曾署) 古瀬 隆雄
- ▽定年退職(木曾署) 武居 竹松
- ▽定年退職(木曾署) 山内 和幸
- ▽定年退職(木曾署) 熊谷 芳治
- ▽定年退職(木曾署) 古畑 實雄
- ▽定年退職(飛騨署) 中畑 強
- ▽定年退職(飛騨署) 中島 榮一
- ▽定年退職(東濃署) 堀 好美
- ▽定年退職(東濃署) 原田 利光

基幹作業員職員人事
三月三十一日付

